



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年7月26日

上場会社名 株式会社バルカー 上場取引所 東
 コード番号 7995 URL <https://www.valqua.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 C O O (氏名) 本坊 吉博
 問合せ先責任者 (役職名) I R 室長 (氏名) 遠藤 浩志郎 TEL 03-5434-7372
 四半期報告書提出予定日 2022年7月26日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	14,263	17.4	2,046	76.8	2,201	77.6	1,487	103.1
2022年3月期第1四半期	12,151	10.9	1,157	31.9	1,239	33.5	732	4.5

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 2,087百万円 (79.7%) 2022年3月期第1四半期 1,161百万円 (19.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	84.11	—
2022年3月期第1四半期	41.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	62,251	41,714	65.0
2022年3月期	60,200	40,979	66.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 40,464百万円 2022年3月期 39,728百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	50.00	—	75.00	125.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	60.00	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,000	5.3	6,500	△6.8	6,700	△6.9	4,800	△0.8	271.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 — 社（社名）—、除外 — 社（社名）—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	18,688,733株	2022年3月期	18,688,733株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	1,005,959株	2022年3月期	1,005,907株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	17,682,802株	2022年3月期1Q	17,646,333株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 受注の状況	9
(2) 海外売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

●概況

当第1四半期連結累計期間においては、ロシアによるウクライナへの侵攻が一段の資源高やモノ不足を誘発し、グローバル経済全体に大きな影響を及ぼしました。

わが国経済は、新型コロナウイルス感染症によって受けたダメージからの回復が期待されたものの、個人消費は物価高の影響を受けて伸び悩み、また当社グループが属する製造業においては、海外におけるロックダウン、半導体及び部品の不足、原材料入手難易度の上昇、物流の停滞等により一部の業界では生産に支障が生じる状況となりました。

一方海外経済は、米国等において物価高が顕著なものとなり、さらなるインフレへの警戒感が個人消費に悪影響を与え、また主要国の企業の生産活動も、サプライチェーンの混乱等により回復に向けた勢いがそがれる結果となりました。

このような事業環境下当社グループは、当期から開始した2か年中期経営計画“New Frontier 2023”(NF2023)で掲げた「成長を守る」という視点に立ち、地政学リスクの増大に対応したサプライチェーンの見直し、半導体など成長市場に向けた製品競争力・供給能力の強化、DX(デジタルトランスフォーメーション)を柱とする攻守両面の企業改革等に取り組みました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高が142億6千3百万円(前年同期比17.4%増)、営業利益が20億4千6百万円(同76.8%増)、経常利益が22億1百万円(同77.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益が14億8千7百万円(同103.1%増)となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間(3か月)における受注高は162億3千3百万円、当四半期末の受注残高は143億3千万円となりました。

●事業セグメント別の状況

当第1四半期連結累計期間における事業セグメント別の業績は、次のとおりです。

・シール製品事業

シール製品事業は、半導体製造装置・デバイスなど先端産業市場の販売が高水準に推移したことに加え、国内のプラント定期修繕の動向を反映してプラント市場の売上が増加したことにより、売上高は95億8千2百万円(前年同期比12.9%増)、セグメント利益は17億3千4百万円(同68.8%増)となりました。

・機能樹脂製品事業

機能樹脂製品事業は、半導体製造装置・デバイスなどの先端産業市場向け及び高機能化学品プラントなどのプラント市場向けの需要がともに拡大し、売上高は39億2千2百万円(前年同期比31.0%増)、セグメント利益は3億3千2百万円(前年同期比93.6%増)となりました。

・シリコンウエハーリサイクル事業他

シリコンウエハーリサイクル事業他は、主力事業は堅調に推移したものの、新規事業分野を含むH&S事業の販売が停滞し、売上高は7億5千8百万円(前年同期比13.5%増)、セグメント損失は2千万円(前年同期はセグメント損失4千1百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は622億5千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億5千1百万円増加いたしました。流動資産は368億8千2百万円となり、19億4千6百万円増加いたしました。主な要因は、電子記録債権の増加8億6千2百万円、原材料及び貯蔵品の増加6億1百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加5億5千8百万円等であります。固定資産は253億6千9百万円となり、1億4百万円増加いたしました。主な要因は、建物及び構築物(純額)の増加1億3百万円等であります。

負債は、205億3千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億1千5百万円増加いたしました。流動負債は145億3千9百万円となり、12億2百万円増加いたしました。主な要因は、流動負債のその他に含まれる未払費用の増加6億2千6百万円、短期借入金の増加3億8百万円、支払手形及び買掛金の増加1億7千2百万円等でありませぬ。固定負債は59億9千6百万円となり、1億1千2百万円増加いたしました。主な要因は、長期借入金の増加5千3百万円等であります。

純資産は417億1千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億3千5百万円増加いたしました。主な要因は、為替換算調整勘定の増加6億6百万円、利益剰余金の増加1億6千万円等であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の66.0%から65.0%となり、1.0ポイント低下しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期に向けては、ウクライナ情勢、米中関係の動向、資源・原材料価格の水準、新型コロナウイルス感染症を巡る状況等が、世界各国の経済回復に向けた動きに影響を与え得る不透明要素として存在しております。

このような事業環境が想定されるなか当社グループは、中期経営計画NF2023のもと「成長を守る」ことを重視し、足許の収益確保に向けた施策を迅速に実行しつつ、将来の価値創造に向けたチャレンジを続けてまいります。

以上を踏まえまして、当連結会計年度における売上高は560億円（前期同期比5.3%増）、営業利益は65億円（同6.8%減）、経常利益は67億円（同6.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は48億円（同0.8%減）を予想しております。

この予想には先端産業市場などにおける需要動向の変動並びに原材料価格及び物流費用の上昇を一定程度織り込んでおりますが、世界的なサプライチェーンの寸断、急激な外国為替水準の変動、新型コロナウイルス感染症の大規模な再拡大、ウクライナ情勢をはじめ世界各地における地政学的問題のさらなる悪化など当社グループの事業環境に大きな影響を及ぼす事態が発生した場合、予想値と実際の業績とは乖離する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,144	8,174
受取手形、売掛金及び契約資産	14,625	15,184
電子記録債権	2,460	3,323
商品及び製品	3,940	4,197
仕掛品	962	985
原材料及び貯蔵品	2,164	2,766
その他	2,659	2,276
貸倒引当金	△22	△25
流動資産合計	34,935	36,882
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,799	7,903
土地	4,002	4,006
その他（純額）	5,744	5,766
有形固定資産合計	17,545	17,675
無形固定資産		
その他	1,516	1,526
無形固定資産合計	1,516	1,526
投資その他の資産		
投資有価証券	4,047	4,001
その他	2,154	2,165
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	6,202	6,167
固定資産合計	25,264	25,369
資産合計	60,200	62,251

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,721	5,894
電子記録債務	927	947
短期借入金	1,463	1,771
1年内返済予定の長期借入金	77	71
未払法人税等	1,094	801
賞与引当金	508	232
役員賞与引当金	70	87
その他	3,473	4,732
流動負債合計	13,336	14,539
固定負債		
長期借入金	3,632	3,685
退職給付に係る負債	472	505
その他	1,779	1,805
固定負債合計	5,883	5,996
負債合計	19,220	20,536
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,957	13,957
資本剰余金	4,061	4,061
利益剰余金	21,043	21,203
自己株式	△1,517	△1,517
株主資本合計	37,545	37,705
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,625	1,596
為替換算調整勘定	447	1,054
退職給付に係る調整累計額	110	107
その他の包括利益累計額合計	2,183	2,759
非支配株主持分	1,250	1,250
純資産合計	40,979	41,714
負債純資産合計	60,200	62,251

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	12,151	14,263
売上原価	7,406	8,333
売上総利益	4,745	5,929
販売費及び一般管理費	3,587	3,882
営業利益	1,157	2,046
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	20	26
設備賃貸料	106	69
持分法による投資利益	7	6
為替差益	16	101
その他	22	43
営業外収益合計	175	249
営業外費用		
支払利息	18	23
設備賃貸費用	65	55
その他	9	15
営業外費用合計	93	94
経常利益	1,239	2,201
特別損失		
固定資産廃棄損	5	4
減損損失	15	—
特別損失合計	21	4
税金等調整前四半期純利益	1,218	2,197
法人税、住民税及び事業税	418	643
法人税等調整額	35	47
法人税等合計	453	691
四半期純利益	764	1,505
非支配株主に帰属する四半期純利益	32	18
親会社株主に帰属する四半期純利益	732	1,487

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	764	1,505
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△117	△26
為替換算調整勘定	513	612
退職給付に係る調整額	△0	△3
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△0
その他の包括利益合計	397	581
四半期包括利益	1,161	2,087
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,097	2,062
非支配株主に係る四半期包括利益	64	25

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	シリコン ウエハーリサ イクル事業他			
売上高						
外部顧客への売上高	8,488	2,994	668	12,151	—	12,151
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	8,488	2,994	668	12,151	—	12,151
セグメント利益又は損失(△)	1,027	171	△41	1,157	—	1,157

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

シール製品事業セグメントにおいて営業所の閉鎖に伴い除却予定となった固定資産について、当第1四半期連結会計期間において、帳簿価額を回収可能価額まで15百万円減損処理しております。なお、15百万円は特別損失として計上しております。

II. 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	シリコン ウエハーリサ イクル事業他			
売上高						
外部顧客への売上高	9,582	3,922	758	14,263	—	14,263
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,582	3,922	758	14,263	—	14,263
セグメント利益又は損失(△)	1,734	332	△20	2,046	—	2,046

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

3. 補足情報

(1) 受注の状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	前第1四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	増減率(%)	前第1四半期 連結会計期間末 (2021年6月30日)	当第1四半期 連結会計期間末 (2022年6月30日)	増減率(%)
シール製品事業	8,774	10,488	19.5	3,970	6,417	61.6
機能樹脂製品事業	5,015	4,961	△1.1	5,818	7,627	31.1
シリコンウエハーリサイクル 事業他	716	782	9.2	231	285	23.1
合計	14,506	16,233	11.9	10,020	14,330	43.0

(2) 海外売上高

前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	2,411	1,190	41	3,642
II 連結売上高(百万円)				12,151
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	19.9	9.8	0.3	30.0

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1)アジア 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2)北米 アメリカ合衆国

(3)その他の地域 ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。

当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	3,483	1,416	35	4,935
II 連結売上高(百万円)				14,263
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	24.4	9.9	0.3	34.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1)アジア 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2)北米 アメリカ合衆国

(3)その他の地域 ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。